

2010.11.22 18:30～ (北海道大学原子核理論研究室)

1: 出席者

加藤^a・木村・平林^b・能登・片山・千葉・古立^c・牧永^{cd}・椿原^c
(a:委員長, b:議長, c:オブザーバー, d:書記)

2: 報告

- AASPP 会議が無事終了致しました(加藤)
 - アジア核データセンター会議(EXFOR-compilationに関する)を中国で開催に決定
 - 理研仁科センター・北大理学部研究協力協定のセレモニーが無事終了
- 年報原稿はほぼ収集完了。今週中に編集作業に入る。(吉田)
- trans.e063とtrans.k009の送信完了。(椿原・牧永)
- prelim.e064を今週送信予定(椿原)
- IAEA(Vienna)で行われた核データワークショップ(8月末～9月初め)及び採録者講習に松本、牧永、椿原が参加(椿原)
- NRDF/Aの科研費申請書類提出完了(加藤・木村・牧永・吉田)
- PHITS講習会(12/25,26)のアナウンス(牧永)
- 11月8-27日で来日する予定であったカザフスタンの学生はキャンセルとなった(加藤)
- Ichinkhorloo 女史にモンゴルで行われた原子核反応実験の文献サーチを依頼。出来れば、採録をお願いしたい(加藤)
- インドで開かれる共分散に関する国際会議(Chennai)に能登氏が2010年11月29日から12月3日に参加予定(能登)
 - EXFOR採録のチェックポイントとJCPRGの現状について発表する予定
- 核データセンターの運用定員(教授)に申請中(加藤)
- 来年度のVBL研究員の継続雇用について努力中(加藤)

3: 議題

- 管理運営委員会に平田氏・青山氏を加えることになっていたがリストに載っていないので加え、お知らせをする。メーリングリストに加える。
- 年次報告書の編集作業と発行予定について(編集委員 片山・平林)
 - 査読担当者を決める。=>吉田さんと編集委員と協力して行う
 - 発行予定日を決める。=>年度内に発行予定
- 備考: 前回2010年8月23日の議事録の報告(6)について、報告者(松本)に確認する。

次回開催予定日時 2010年12月27日(月)予定 17:00～

次回開催予定場所 北海道大学原子核理論研究室